



広報

いずみざき

④

NO.380

よるこびの入賞

小学生英語
レシテーション



▲後列 磯貝聡子さん・穂積杏子さん・高橋亜矢子さん・中野目幸子さん・佐々木崇君
前列 菊地知子さん・箭内亮君・箭内沙耶香さん

特集

平成11年度当初予算
保健福祉総合センター

昭和六十二年度からスタートした国際交流推進事業の英語教育が、いま着実に成果を上げています。
去る二月二十七日に開催された、県下小学生英語レシテーション・スピーチコンテストにおいて、泉崎村から八名の児童が出場し、レシテーションの部、スピーチの部でそれぞれ上位入賞を果たしました。

グローバルへの飛躍



平成11年度施政方針概要

先に開会された三月定例

議会において表明された平成十一年度施政方針の概要についてお知らせします。

一、自治体発展の任務

急速に変容する内外社会情勢の変化に応じ、地方自治体もいろいろと変革が求められる。また、現下の非常事態とも言うべき財政難にあって、経済再生とサバイバルをかけた経過を確認し、今後の村づくりの任務と振興の必要性を訴える。

二、地方分権

久しく議論されてきた地方分権は、住民の身近な問題を地方公共団体が実現していくというところに、

民主主義に根ざす真の発展がある。地方財政確立と再生が叫ばれている最中であるが、地方分権の確立を進める必要性和重要性を訴え実現への協力を要請する。

三、景気回復と健全財政

政府の緊急経済対策の方針に基づき、先の財政構造改革法を停止しての不況脱出をかける「積極型」予算と、その成果に期待するとともに、地方自治体として協力実践を進める。また、昨年の災害など、地方財政にとつての試練に打ち勝って、その健全化に向けての協力を訴える。

四、経済活性化の努力

地方公共団体は住民の経済活動がさかんになることを追求する。また、地域経済の発展は、災害及び公共土木事業の外に個人消費の

喚起など、経済活性化の協力を呼びかける。更に地域振興券などの協力を求め、各界の景気回復に期待観測をベースに、これを指標として一層の努力を表明する。

五、企業進出と課題

わが村の中核工業団地を中心として、また、住宅団地等一途の不況との関係で、その進出や売却が鈍化している。激励の意味で努力改善の本村企業の例を紹介し、また、不況下に進出を果たした会社の報告をする。反面、課題としての用地売却促進と本村の年度事業促進について協力を要請する。

六、農業問題

食糧生産と農業、特に今後の推移を予測すると共に、農業経営の高齢化と後継者不足の関係、国の農政とコメ輸入問題、そしてこのミ

ニマムアクセス、高関税化によるコメ輸入と、今後村の生産調整の状況、当面の蔬菜園芸などの振興支援についての政策を表明する。

七、福祉問題

現下の少子化、高齢化の中で社会保障制度の改革、また、新制度としての介護保険制度サービスに伴うそのあり方など、村として取り組む内容と、平成十二年スタートに備えて本年度から実施する体制準備とその進め方について、介護事業の大幅な説明するとともに、村民各位に対し協力を要請する。

八、教育問題

新しい教育課程審議の答申の精神に基づき、情報処理能力の指導と、インターネットにアクセスできるコンピュータの指導を図りたい。このためのセットの導入を図っていくとともに、情報処理指導のご協力を要請する。また、国際語とし

ての英語の一層の強化を図るための指導陣の強化を図る。

九、青少年問題

青少年問題はつきない問題であるが、家庭、学校、地域が一体となった中できめ細かい世代交流の徹底を呼びかけ、健全育成について、全村民の協力を要請する。

十、予算編成について

行政実践のため財源の困難な中で編成した事情を報告するとともに、予算執行に当っては、政策執行の上で最小経費による最大効果を図ることを基本にして進めたい。各会計予算について精査検討の上賛同賜うよう要請する。

十一、終わりに

村政の課題は村民が幸せになり、村が発展する事である。議会並びに村民各位の絶大なる協力をいただくことをお願いする。

21世紀へ向け

村民の幸せと村の発展を!!

平成11年度会計別当初予算

(単位：千円・%)

会 計 名	11年度	10年度	差 引	伸 率
一 般 会 計	3,093,000	3,301,000	△208,000	△6.3
国民健康保険特別会計	536,520	742,755	△206,235	△27.8
老人保健特別会計	658,230	752,139	△93,909	△12.5
農業集落排水処理事業特別会計	490,664	486,000	4,664	1.0
宅地造成事業特別会計	2,622,904	1,264,749	1,358,155	107.4
工場団地造成事業特別会計	102,375	133,797	△31,422	△23.5
サイクリングターミナル特別会計	70,418	177,617	△107,199	△60.4
墓地公苑造成事業特別会計	49,478	42,030	7,448	17.7
病院事業会計	1,212,357	926,927	285,430	30.8
水道事業会計	480,038	290,634	189,404	65.2
合 計	9,315,984	8,117,648	1,198,336	14.8

平成11年度重点事業一覧

(単位：千円)

事 業 名	事 業 費	事 業 概 要
道路改良事業	70,000	新宿・大和田線 道路改良工事 L=210m
舗装新設事業	25,000	” ” L=100m
基盤整備促進事業	10,871	道路改良、舗装工事 L=420m W=2.5 (3.5) m
国際交流推進事業	17,792	英語指導助手外国青年招致 テモラ訪問助成 レシテーションコンテスト 友情の船助成
病院施設整備事業	336,749	リハビリテーション診療棟療養型病室棟 鉄筋コンクリート造3階建床面積1,386㎡ リハビリテーション診療医療機器購入
上水道第二次拡張事業	179,550	配水池築造、ステンレス鋼板製 2次滅菌装置 13m×14m×9m 計装システム、場内整備
農業集落排水事業	384,000	太田川地区 管路工 L=400m 処理施設全体実施設計 一式 踏瀬地区 管路工 L=1,000m 処理施設土木工事 一式 川崎地区 処理施設全体実施設計 一式
住宅団地造成事業	2,209,646	天王台住宅団地 全180区画
墓地公苑造成事業	49,429	墓地公苑造成 A=41,794㎡ (墓域 10,000㎡) 墓地区画数 1,008基

実感できる 街づくり!!

平成11年度
予算総額

93億円

30億9,300万円

歳入

(単位：千円)

地方交付税	11億2,201万9千円
村税	10億577万5千円
村債	2億3,990万円
諸収入	1億6,813万9千円
国庫支出金	1億5,233万3千円
県支出金	1億1,387万6千円
地方消費税交付金	5,693万3千円
地方譲与税	5,264万8千円
使用料及び手数料	4,424万2千円
繰越金	4,000万円
自動車取得税交付金	2,611万7千円
分担金及び負担金	2,482万8千円
地方特例交付金	2,451万3千円
その他	2,167万7千円

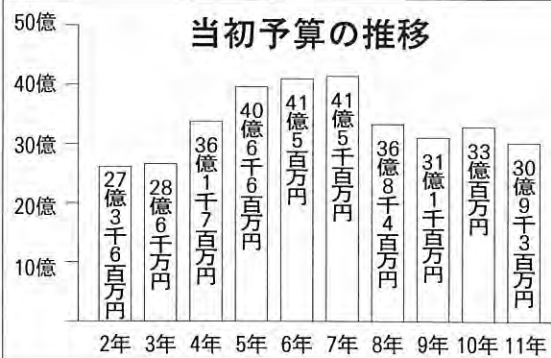
平成十一年度の当初予算規模は、一般会計で三十億九千三百万円となり、前年度当初予算に比べると六・三％の減額となりました。また、特別会計及び企業会計の予算総額は六十二億二千二百九十八万四千円で、一般会計との総額は九十三億一千五百九十八万四千円となっております。

平成十一年度も引き続き「地域の特性を活かした個性ある魅力的な村づくり」をスローガンに、住民の皆さんが真に豊かさを実感できる潤いのある街づくりのため、尚一層住居環境の整備に力を注ぐとともに、保健福祉総合センターの開所と併せ、保健福祉の向上のための事業を積極的に推進します。

予算編成方針

行政の責任と村財政の現状を十分に認識して創意と工夫を持って村政運営を行うこととし、経費全般に節減合理化を図るとともに村民福祉の充実と特性を活かした村づくりのため、重点的事業の選択と経費支出の効率化に徹し節度ある財政運営を行う。

当初予算の推移



自主財源確実な伸び

歳入の主な項目についてその予算額と構成を見ますと、市町村などの地方公共団体が行う仕事に対して、国から交付される地方交付税が十一億二千二百一十九千円で歳入総額の三十六・三％になっております。

また、村の自主的な財源として最も大切で幅広い行政を行うことができる地方税がこれまでの企業誘致などにより、毎年確実な伸びを見せ平成十一年度も平成十年度比二・八％増の十億

五百七十七万五千円、三十二・五％となり、次いで将来の水質源の確保のための出資や道路の整備を行うために借り入れる地方債が二億三千九百九十万円、七・八％となっており、以下、国庫支出金、県支出金、地方消費税交付金、地方譲与税の順となっております。

景気に左右されず、歳入で最も大切な地方税が年々確実に増加していることは、村の財政基盤が確立したと云えます。

真に豊かさを 潤いのある



▲三月定例議会より

歳出

一 般 会 計

福祉向上と 環境衛生に10億円

歳出予算についてその内容を見ますと、現在まで行政水準向上のため取り組んできた各種事業に係る地方債の償還に充てる公債費が六億九千六百二十二万三千

円で歳出総額の二十二・五％となっております。次に、福祉の更なる増進を図るための在宅介護支援センター運営事業、老人デイサービス事業や幼児・児童の情操

6億9,622万3千円	公 債 費
5億2,722万3千円	民 生 費
4億7,085万9千円	衛 生 費
4億3,352万7千円	総 務 費
3億8,039万7千円	教 育 費
1億7,242万1千円	農 林 水 産 業 費
1億5,699万6千円	土 木 費
1億1,656万5千円	消 防 費
8,702万6千円	議 会 費
5,026万6千円	商 工 費
1万円	労 働 費
148万7千円	そ の 他

を豊かにし、子供の健全育成を目指す児童館の運営それに保育所、老人センターの運営費を有する民生費が、五億二千七百二十二万三千円、十七・〇％となっております。次いで将来にわたって安定した水源を確保するための出資進捗率八十三・〇％まで進んだ農業集落排水事業の更なる整備促進のための特別会計への繰り出し、そして村民の健康の維持増進や成人病対策及びゴミ、し尿処理等環境衛生を保つ衛生費が四億七千八百五十九千円、十五・二％、職員の人件費そして選挙費、財産管理費を有する総務費が四億三千三百五十二万七千円、十四・〇％、国際化に対応した人材育成や学校、幼稚園に係る経費、世界各国選手を招待して開催する国際サイクリストトラックレース大会の経費等を有する教育費が三億八千三十九万七千円、十二・三％で、以下、農林水産業費、土木費、消防費の順となっております。

予算用語の説明

- ・自主財源とは……村税や使用料・手数料など、村が自主的に収入できる財源のことです。
- ・依存財源とは……地方交付税や国・県支出金など、国や県の意志によってその額が決められ、交付または割当てられる財源のことです。
- ・村債とは……村が、道路や学校など、大きな事業を行う場合に必要な資金を国や市中銀行から借り入れることをいいます。

平成十一年度予算 一口メモ

- ・村民一人あたりに使われる一般会計予算
四十三万四千四百十円
- ・村民一人あたりの税負担
十四万一千二百六十円
(平成十一年三月一日現在人口で計算)

▶ 4月1日より スタート ◀

泉崎村保健福祉総合センター



▲保健福祉総合センター（正面玄関）

昨年九月より建設を進めてまいりました泉崎村保健福祉総合センターがこの程完成いたしました。保健福祉総合センターは、急激な高齢化社会に対応するため、保健・医療・福祉の体制強化と一層の充実を図り、総合的な住民サービスを進める中心的な施設となります。また、四月一日より、保健及び福祉関係の業務は、保健福祉課として保健福祉総合センターに移ります。村民の皆様にご利用していただきたいと思います。

①健康相談室

育児相談、健康相談、福祉相談の場として利用できます。

②集団検診室

総合検診、乳幼児検診は隣接した診察室も利用して行われます。

主に脳卒中後遺症者が対象に行われる機能訓練教室では、小型収納式階段、移動式平行棒の利用ができます。

健康、福祉講演会が開催されます。

育児クラブ、親子遊びの場としての利用もでき、絵本、ブロック等も準備



事務室（保健福祉課）

してあります。是非お子さんと遊びにきて下さい。

③調理実習室・栄養相談室

調理実習室では、食生活改善の為の調理実習、離乳食、おやつ作りの実習ができます。また、隣接した栄養相談室では、栄養指導と調理の試食ができます。

④保健指導室

総合検診等の事後指導会、健康教室が行われます。また、保健・福祉・医療関係の会議の場として利用できます。

⑤在宅介護支援センター

寝たきりのお年寄り等を介護するご家族に、専門家が相談や指導に応じます。

◎こんなサービス



集団検診室



訪問看護センター

- 介護に関する各種の相談
- 介護機器の展示、紹介、使用方法等の指導
- 本人や家族に代わって保健福祉サービスについて関係機関との相談や調整等
- 二十四時間連絡体制
- ⑥ 訪問看護ステーション
かかりつけの医師の指示に基づいて訪問看護ステーションの看護婦がご家庭を訪問し、介護に重点を置いた訪問看護サービスをします。
- こんなサービス
● 主治医の指示に基づく診療の補助



展示コーナー・社会福祉協議会

- 介護に当たるご家族に対し、適切な介護方法等の指導及び相談
- その在宅療養上必要な援助
- 訪問指導終了後においても必要なサービスが受けられるよう、主治医及び関係者と連携をとります。
- 二十四時間連絡体制
- お問い合わせ
保健福祉総合センター
54-11333
社会福祉協議会
54-11555
在宅介護支援センター
54-11777
訪問看護ステーション
54-11888

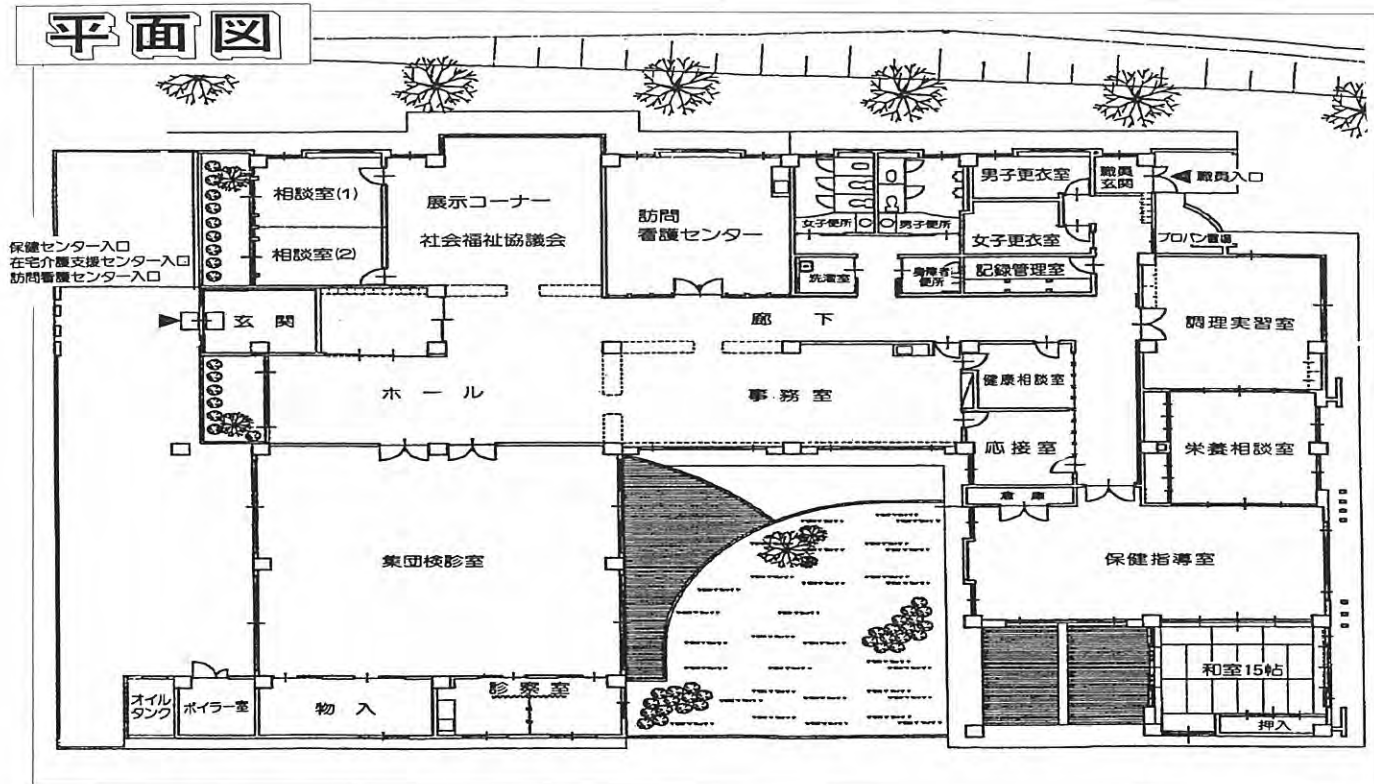


調理実習室



保健指導室

平面図



県下小学生英語

レシテーション・スピーチコンテスト

コンテスト出場の
児童と先生



今年で第八回を数える県下小学生英語レシテーション・スピーチコンテストが福島市で開催され、英語の発音やスピーチの内容などを競いました。

泉崎一小と泉崎二小からそれぞれ四名が出場し、スピーチの部で優勝した箭内亮君をはじめ、三名の上位入賞者が選ばれました。

☆スピーチの部
優勝 箭内 亮君

二位 菊地知子さん
(泉崎二小六年)

☆レシテーションの部
二位 箭内沙耶香さん
(泉崎一小六年)



▶村長賞の箭内美希さん

青少年健全育成第14回作文コンクール

村長賞に「言葉の力」

箭内 美希さん(泉崎中三年)

去る二月二十五日(木)、「第十四回青少年健全育成作文コンクール」入賞者の表彰式が行なわれました。

二月十八日(木)に実施された審査会で、穂積中央公民館長を委員長とする八名の委員が、多くの応募作

品の中から選ばれた三十八点の作品を一つずつ慎重に審査し、村長賞一点、最優秀賞二点、優秀賞六点、佳作九点を決定しました。

入賞作品については随時広報いずみざきの中で紹介していきます。

青少年健全育成第14回作文コンクール受賞者

◆村長賞

「言葉の力」

箭内 美希さん(中学3年)

◆最優秀賞

「クリーンアップ」

深谷まどかさん(一小6年)

「家族について」

秋山 智子さん(中学3年)

◆優秀賞

「マーチングの友情」

早乙女貴大くん(一小5年)

「祖母への感謝」

鈴木 陽介くん(一小6年)

「私にできる小さなこと」

会田 美穂さん(二小5年)

「手話で気持ちを伝えたい」

菊地 知子さん(二小6年)

「ボランティア活動に参加して」

鈴木 純江さん(中学2年)

「祖父」

大野 晃平くん(中学3年)

◆佳作

「おばあちゃんが入院」

小室由希子さん(一小4年)

「祖母の入院」

有賀 智香さん(一小6年)

「友達」

中野目幸子さん(一小6年)

「家族から返ってきた言葉」

大塚 志穂さん(二小4年)

「かんばるお父さん」

広瀬喜和子さん(二小5年)

「家族のきまり」

磯貝 邦彦くん(二小6年)

「将来について思うこと」

藤田 美幸さん(中学1年)

「お母さん」

北澤友紀子さん(中学2年)

「体験活動」

渡辺 綾子さん(中学2年)

村消防団に表彰状



▶表彰を受けた
吉田消防団員

平成十年八月末集中豪雨による災害に際し、多数の消防団員の出動により被害を最小限に食い止め、地域の安全に奉仕されたことに對し、(財)福島県消防協会長から表彰状が渡されました。

また、白河地方広域市町村圏本部より、消防団員一致協力し、平成十年中無火災記録を達成された功績に對し表彰を受けました。

今後とも村民の皆様ひとりひとりが、防火・防災への意識を持って予防消防に努めてまいりましょう。

行政相談委員に

なか
はた ひらく
中畑 啓さん



行政相談委員名 中畑 啓

住所 泉崎字高屋一八

電話 五三―三五九三

本村の行政相談委員として四月一日付けで中畑啓さんが総務庁長官から委嘱されました。行政相談委員は国の仕事をはじめ、JR・NTT等の仕事についての苦情や要望・意見を受け付け、皆さんと役所等との間に立って苦情の解決を促進するよう相談に応じます。相談は無料。秘密を守りますので、お気軽にご相談ください。

小・中学生全生徒に 筆記具プレゼント

（株）朝日ラバー

▲海上村長と伊藤社長

先頃、社団法人中小企業研究センター賞を受賞された株式会社朝日ラバー（代表取締役社長伊藤巖）が受賞を記念し、村内小中学校の生徒へと、筆記具一〇〇〇セットをプレゼントしました。

心あたたまるご厚意に感謝申し上げます。

社会福祉活動にご寄付

ラフォーレ白河
コンペサークル
の皆さんより

毎年、ラフォーレ白河並びにコンペサークルの皆さんより、チャリティコンペ益金及びフロント募金等、金五万円を村社会福祉協議会へご寄付いただいております。あたたかいお志に感謝し福祉活動へ役立てて行きたいと思っております。



▲海上村長に寄付を渡す
友の会会長 古川さん

車椅子からの出発

講師の鈴木ひとみさん



りと、家族や多くの人達とのふれあいは、私達に大きな感動と勇気を与えてくれ、前向きに何にでも挑戦する講師の生き方は、私達が日頃忘れかけている何かを教えてくださいました。

講演の間、白河手話サークル「草原」のお二人が、耳の不自由な方のために手話通訳をして下さいました。

二月二十八日（日）農村環境改善センターにおいて、泉崎村文化福祉講演会が村教育委員会と村社会福祉協議会の共催で開催されました。

講師鈴木ひとみさんの「車椅子からの出発」の講演に、村内外から三百名程の聴衆者が耳を傾けました。交通事故で頸椎を骨折、脊椎を損傷し車椅子の生活となりましたが、ハンディを克服し社会復帰した頑張



▲村内外から300名の聴衆者

地域振興券交付

本村で三月十三日(土)から六ヶ月間利用ができる「地域振興券」が対象者へ交付されました。

交付対象者は、十五歳以下の児童がいる世帯主や六十五歳以上の方など千九百六名です。

九月十二日(日)までの有効期間ですが、まだ、引換の手続きを済ませていない方は、早めに役場総務課にて手続きを済ませて下さい。

災害の無い村に!!

三月十四日(日)に災害防止環境整備事業の一環として、河川敷の立ち木の伐採と野焼きが行われました。

好天の日曜日、早朝から阿武隈川・泉川・二瀬川から枯れ木の焼く音が聞こえ見る見るうちに美しい川に戻りました。これもひとえに皆様の御協力のおかげと感謝申し上げます。今後とも災害の無い村作りにご支援と御協力をお願い致します。



▶村民参加の野焼き



海上村長が最初の交付を行なった

栽培導入で 水耕五億円達成

白河農協川崎支所そ菜部の園芸事業で、年間販売額五億円を達成し、その記念大会が行なわれました。

そ菜栽培は昭和四十年頃に十軒前方部で約十人の生産者でスタートし、現在では同部会生産者七十五人となり、水耕栽培を導入し、夏秋キュウリ、被覆トマトを柱に、ブロッコリー、ニラ、菌床シイタケ等を栽培

しています。

記念大会に出席した海上博之泉崎村長は「五億円達成により、これからは七億円に向けて努力してほしい。特に認定農業者でやる気のある人には、行政としても支援は惜しまない。農業の近代化への取組にも努力していく。」とのあいさつをいただきました。



記念大会に出席の海上村長

自然があたえてくれた 恵みの花



▲泉崎バイオセンターの作品

先頃、ビックパレットふくしま(郡山市)を会場にふくしま国際蘭展'99が開催されました。

世界十二ヶ国から出展があり、泉崎バイオセンターも飾り付展示部門に出展をしました。飾り付展示部門では四十三の出展者があり色とりどりの蘭の花が、華麗さ、優雅さを表現していました。また、販売コーナーでは展示に参加した業者による販売も行なわれました。

村内アクセス道路整備

◀ 県道増一 泉崎線



▶ 村道新宿・大和田線

かねてから工事が進められている村内のアクセス道路。先頃、県道増一・泉崎線の改良工事が終了し、カーブや傾斜が緩くなりとても利用しやすくなりました。また、東北本線を沿うように、村道新宿・大和田線の工事が進められています。開通すると、中核工業団地や白河方面への利用がとて容易になります。

これから、村民の方々が住み良い街づくりを目指して行きたいと思っています。

電話お願い手帳寄贈

先頃、NTT白河支店より、耳やことばの不自由な方のために「電話お願い手帳」が寄贈されました。

手帳の中には、文字でお願いしたい内容が書かれています。この手帳を見かけましたら皆様もご協力ください。また、役場住民課で交付取扱いをしていますので、必要な方はお問い合わせ下さい。

◎NTT

この手帳で、
耳や言葉の不自由な方が
「お願いします」の
メッセージを伝えます。
ご協力をお願いします。



スケート

初体験

去る二月二十七日(土) 磐梯熱海アイスアリーナで少年教室チャレンジ講座「スケート教室」が行なわれました。

参加者は村内の児童二十四名でほとんどの児童がスケート初体験、慣れないスケート靴や氷に悪戦苦闘しながらも、鬼ごっこや競争などをして楽しみました。



▲スケートを楽しむ参加者

囲碁大会 開催される

去る三月七日(日)、泉崎村中央公民館において、新春囲碁大会(泉崎囲碁クラブ主催)が村内をはじめ県南各地の愛棋家五十名を集め開催されました。

あいにくの小雪の舞う寒い一日でしたが、会場では熱い戦いが繰り広げられ、泉崎村の星彰一さんがAクラス準優勝、Bクラスでは山本祐三さんが三位に入賞しました。

平成11年度 クリーンアップ 作戦日程

第1回	4月4日(日)
第2回	5月16日(日)
第3回	6月13日(日)
第4回	7月11日(日)
第5回	8月8日(日)
第6回	9月5日(日)
第7回	10月17日(日)



▶平成10年度クリーンアップより

三月定例議会

平成十一年度当初予算など
三十二議案を可決

平成十一年一回(三月)定例会が、三月四日招集され、三月十一日までの八日間の会期で行われました。

提出された議案は、平成十一年度予算、平成十年度補正予算、条例の改正など三十二議案が原案のとおり決定されました。また、陳情書五件、請願書一件も採択されました。

☆決定された議案は、次のとおりです。

◇専決処分の承認を求めることについて

平成十三年度から白河地方水道用水供給企業団の供給開始予定に伴い、平成十年度水道広域化施設整備事業国庫補助の採択を受け受水体制の整備を行なうための、予算措置の専決処分を行ないました。

◇平成十年度泉崎村一般会計補正予算(第四号)

補正により歳入歳出予算に、一億九千二百六十九万五千円を増額し、総額で四十一億一千七百十

三万九千円となります。

◇平成十年度泉崎村地域振興券交付事業特別会計補正予算(第一号)

補正により歳入歳出から、百十三万一千円を減額し、総額で四千八十六万九千円となります。

◇平成十年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第四号)

補正により歳入歳出予算に、八百七十六万二千円を増額し、総額で八億五千四百五十五万一千円となります。

◇平成十年度泉崎村老人保健特別会計補正予算(第三号)

補正により歳入歳出予算から、一億四千四百六十八万六千円を減額し、総額で六億二千二百六十六万三千円となります。

◇平成十年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第三号)

補正により歳入歳出予算から、三百万円を減額し、総額で四億一千二百六十八千円となります。

◇平成十年度泉崎村宅地造成事業特別会計補正予算(第四号)

補正により歳入歳出予算から、十億六千二百三十二万九千円を減額し、総額で六億二千二百六十九万二千円となります。

◇平成十年度泉崎村工場団地造成事業特別会計補正予算(第二号)

補正により歳入歳出予算から、三千四百三十五万六千円を減額し、総額で三十八億五千七百二十七万七千円となります。

◇平成十年度泉崎村墓地公苑造成事業特別会計補正予算(第三号)

補正により歳入歳出予算から、二千二百六十六

万一千円を減額し、総額で三千三百三十九万五千円となります。

◇平成十年度泉崎村サイクリングターミナル特別会計補正予算(第四号)

補正により歳入歳出予算に、八十二万六千円を増額し、総額で二億二千四百三十五万六千円となります。

◇平成十年度泉崎村水道事業会計補正予算(第三号)

補正により収益的収入予算から、六千五百三十一万九千円を減額し、収益的収入予算総額で一億八千八百五十二万九千円、収益的支出予算から、一千万円を減額し、収益的支出予算総額で二億四千五百五十九万七千円となります。

◇泉崎村課設置条例の一部を改正する条例

既設の課(住民課)から分離し保健福祉課を新設するための改正であります。

◇泉崎村総合運動公園設置及び管理条例の一部を改正する条例

野球場照明施設に係る

使用時間及び使用料についての改正であります。

◇泉崎村ホームヘルパー派遣手数料条例の一部を改正する条例

「精神薄弱」の用語を「知的障害」に改正するものであります。

◇泉崎村保育所条例の一部を改正する条例

児童福祉法施行令等の一部改正に伴う改正であります。

◇泉崎村保健福祉総合センターの設置及び管理運営に関する条例

泉崎村保健福祉総合センターを設置し、保健・福祉・在宅医療の総合的サービス事業を実施することにより、村民の健康と福祉の増進を図るための制定であります。

◇泉崎村在宅介護支援センターの設置及び管理運営に関する条例

地域の要援護老人及びその家族の福祉向上を図るための制定であります。

◇白河地方広域市町村圏整備組合規約の変更について

介護保険法に規定する

介護認定審査会の設置・運営並びにそれに必要な業務に関するものを加える改正であります。

◇土地の取得について

保健福祉総合センター駐車場用地の一部を取得するためのものであります。

◇泉崎訪問看護ステーション設置条例

保健福祉総合センターの施設内に、国民健康保険泉崎村立病院の訪問看護ステーションを設置するためのものであります。

◇平成十一年度泉崎村一般会計予算

歳入歳出予算総額を三十億九千三百万円に定めるものであります。

◇平成十一年度泉崎村国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算総額を五億三千六百五十二万円に定めるものであります。

◇平成十一年度泉崎村老人保健特別会計予算

歳入歳出予算総額を六億五千八百二十三万円に定めるものであります。

◇平成十一年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会

計予算

歳入歳出予算総額を四億九千六百六十四万円に定めるものであります。

◇平成十一年度泉崎村宅地造成事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を二十六億二千二百九十万四千円に定めるものであります。

◇平成十一年度泉崎村工場団地造成事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を一億二百三十七万五千円に定めるものであります。

◇平成十一年度泉崎村墓地公苑造成事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を四千九百四十七万八千円に定めるものであります。

◇平成十一年度泉崎村サイクリングターミナル特別会計予算

歳入歳出予算総額を七千四百一十二万八千円に定めるものであります。

◇平成十一年度泉崎村水道事業会計予算

収益的収入予算総額を二億五千六百七十二万五千円に、収益的支出予算

総額を二億五千六百七十一万円に、資本的収入予算総額を一億七千九百五十五万二千円に、資本的支出予算総額を二億二千三百三十二万八千円に定めるものであります。

◇平成十一年度泉崎村病院事業会計予算

収益的収入予算総額を八億九千二百九十四万四千円に、収益的収入予算総額を八億五千三百五十八万五千円に、資本的収入予算総額を二億九千四百三十五万九千円に、資本的支出予算総額を三億五千八百七十七万二千円に定めるものであります。

◇野球場照明施設新設工事請負契約の変更について

照明塔及び照明機器設備工事の一部計画変更のためであります。

◇平成十年度農地等災害復旧事業（穴堰地区）工事請負契約の締結について

農地等災害復旧事業（穴堰地区）工事請負契約について、議会の議決を得るためのものです。

◇採択された陳情書

◎地方事務官の地方公務

員への身分移管を求める陳情書

◎水道管布設の陳情書

◎村道の拡幅整備についての陳情書

◎側線（ライン）整備についての陳情書

◎消防施設の整備についての陳情書

◇採択された請願書

◎じん肺り患者の救済とトンネルじん肺根絶を求める意見書の提出についての請願書



白石 正雄 議員



田崎 充宜 議員

二議員全国議長会から表彰

三月定例会開会前の席上全国町村議会議長会から、長年の自治功労者として、田崎充宜、白石正雄の二議員が表彰され、緑川議長から両名に表彰状の伝達がされました。

福島県議会議員一般選挙

投票日 平成11年4月11日（日）

投票時間 午前7時から午後8時まで

わすれないで投票しましょう

泉崎村選挙管理委員会

第十四回若い世代と語り合う会

“世代間の理解が 明日を輝かせる”

二月二十七日（金）、村中央公民館で「第十四回若い世代と語り合う会」が開催されました。この会は、世代間交流事業の一環として中央公民館で学習しているゆずりは学級が主体となつて昭和六十年にスタートして以来、毎年開催されています。急速なスピードで進展変化をしている現代社会にあつて、世代の異なる人々が、テーマに沿った自分の意見を一人五分ずつ発表し、理解を深め合うためのものです。高齢者学級生を含めた七十名も出席し、青年・婦人・壮年・高齢層の代表十一名の発表に耳を傾けました。発表後、質疑応答が活発に行われ、終わりに県南教育事務所社会教育主事吉津三千彦先生のご指導を頂きました。発表された十一名の方々の熱き思いをご紹介します。

（要約・泉崎村中央公民館館長 穂積貞子）



▶発表者と参加者が
意見を交換

教師として社会人として



勤労青年
大山 宣子

一年前の今頃は、最後の大学生生活を満喫していました。ところが四月から「先生。」と呼ばれるようになってこの一年は、運動会や見学旅行、学習発表会などの様々な行事や出来事がありとてもあわただしく、盛りだくさんの年となりました。間もなく二年目を迎えますが教師として社会人として大きく飛躍していきます。

社会科の教師として



勤労青年
井谷 定雄

泉崎中学校に赴任して十ヶ月が過ぎました。社会科を担当していますが日本の正月文化についての課題を出した際、本当の意味を理解しているか疑問が残りました。普通の価値ある文化を地域の特色などをふまえ、地域の人々と協力して真の意味や重要性を伝えることが私の大切な役目の一つだと考えています。

わたしたちの 役割



婦人会
木野内厚子

婦人会活動をしながら、私達がやらねばならない問題が山積みになっています。ごみ問題、環境汚染、家庭内暴力、登校拒否などどれをとってもすぐ解決するとうい安易なものではありません。しかし、私達はやれるところから始めようと模索しています。自然に恵まれている村で子供達を思う存分遊ばせたいのも私の願いです。

老人クラブの 活動



老人会
溝井 辰男

二十一世紀を目前に高齢社会への進行がますます早まっています。私達は地域の伝統や文化を大切に守り続けるため、老人クラブを活性化して仲間をふやし互いに励まし支えあつて、魅力ある老人クラブ活動をして社会に貢献したいと思っています。地域を美しくする活動・楽しい学習活動・文化伝承活動が三本の柱です。

私の生きがい



老人会
菅原とみ子

主人の体が弱かったこともあり結婚以来働きどおしでした。定年を迎えた時これからの余生を有難いと思いつけるうちは働きたいながら老人会、婦人会、国際交流旅行、ボランティア活動に積極的に参加をして年令を忘れて楽しみたいと思っています。色々お世話になってる周りの皆様方への感謝の気持ちも忘れてはいません。



高砂学級
田崎 久子

亡母の杖

寝たきりにならないように母は杖を握りしめて立ち上がり残された余生を大切に生き、杖に支えられても「人」たらんと弱音を吐かず孤獨な姿で精一杯生き抜き九十九年の白寿を迎え天国に旅立ちました。母の生き様が今の私の精神的支えとなっておりいくつになっても親の存在が大きいことを身にしみて感じます。



婦人学級
菊地 幸

人形劇と私

職業柄、同世代の人達と接する機会が少ない私にとって「あいあいクラブ」から人との触れ合い、成し遂げた時の喜び、世間の情報育児等多くのことを学ぶことができました。ボランティア活動が叫ばれている今、私の微力が仲間と一緒に大きな力の輪になり、一人でも多くの方々や子供達の笑顔づくりに役立てたい。



老人会
室 開

私のボランティア活動

健康の保持と食欲増進のために毎朝一時間程歩いています。ただ歩くだけではなく何か小さな事でも社会に報恩の気持ちからビニール袋を持ってあき缶拾いをしています。スーパの百円均一売場で買ったカラー色のナイロン袋に「公德袋・Public Morality」と書いて村内の美化活動をしていますのでどうぞ輪に入ってください。



老人会
大塚 貞治

介護における二つの感想

二年後、介護保健制度がスタートするので介護の情報にはことさら関心があるのは私ばかりではないと思います。食事の介護の中で、薬を飲まない患者には食事の中に薬を混ぜて治療する方法と食事の介護をする際には手伝いをする場合と手を出さないで自分で食べさせる場合があります。疑問を持ってしまいます。



壮年
畑中 利光

航空交通管制とユーモア

私が従事した航空交通管制業務は一寸のミスも許さない。やりなおいのきかない職務であり緊張が当たり前。しかし人間の緊張は長時間続くものではない。時に応じた適切なユーモアは疲れた頭脳、神経をリフレッシュさせ、新たな活力を与えてくれる。不断の生活にこのユーモアは欠かすことは出来ないものである。



ゆずりは学級
磯貝 吉男

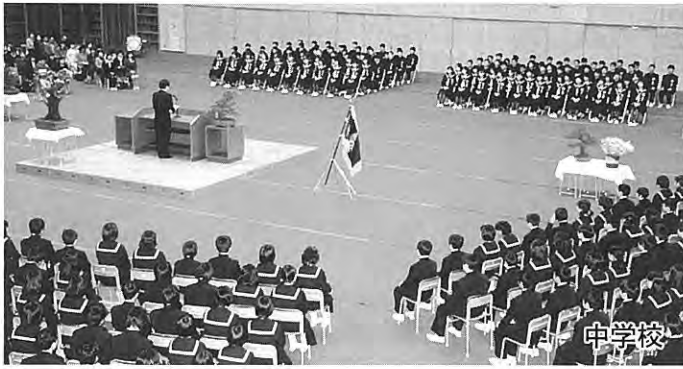
「老い」をみつける

「老い」を見つめることは「老い」に至る足どりを確かにすることであり、それは現在を大切に生きることにへとつながるはずである。頭を耕し、体を耕し、心を耕す三耕を心に刻み毎日を生きている。心を耕すものとして子供達には自分からあいさつをし、一つ叱った二つはめてやるように心掛けています。

火を防ぎ緑の山から広がる未来

山火事の発生しやすい季節です。みんなで気をつけましょう。

御卒業おめでとう



中学校



幼稚園



中学校



幼稚園



幼稚園



二小



一小

幼稚園	91名
男	49名
女	42名
一 小	57名
男	30名
女	27名
二 小	53名
男	26名
女	27名
中学校	122名
男	80名
女	42名

平成10年度卒業生



一小



三小

’99国際サイクルトラックレース大会IN泉崎開催 村民の部で一般参加募集

国際交流を目的に4ヶ国(5チーム)より選手を招待し、村民と参加者のふれあいを目的に開催します。今大会より「村民の部」を設け一般村民の方も大会へ参加ができます。

会 場 泉崎国際サイクルスタジアム

期 日 平成11年5月22日(土)～23日(日)

招待国 オーストラリア・中国・韓国・台湾

村民参加種目 (特殊自転車による競技)

1. バッタサイクル競技 定員20名(1レース4名)

2. シーソーサイクル競技 4チーム(1チーム2名)

主催 泉崎村・福島県自転車競技連盟

共催 福島県・福島県教育委員会・財福島県体育協会・泉崎村教育委員会・泉崎村体育協会



▲おもしろ自転車

平成11年度 中央公民館各種学級・一般事業紹介

中央公民館では、平成11年度の事業を次のとおり実施します。

皆さんのニーズに添った新しい事業を取り入れましたので、自分に合った生きがいのある活動のお手伝いをさせていただくため、スタッフ一同お申し込みをお待ちしております。

なお、詳しい事業要項は各家庭に配布しますのでご覧下さい。

お申し込みは電話で受け付けいたします。

(中央公民館 ☎53-2258)



青年教室より

科目	事業名	活動内容	対象
学級	こども体験くらぶ	仲間づくりと奉仕活動	小学3年生
	I・M・C(青年教室)	レクチャー、アウトドアスポーツ、料理講座、旅行、パーティーなど	村内在住又は勤務している未婚の青年男女
	婦人学級	クラブ:レザークラフト、コールいずみ、あいあいCOOK&クッキング	村内在住の女性
	家庭教育学級(乳幼児)	乳幼児の発達過程と家庭教育	乳幼児を持つ親
	家庭教育学級(小中学)	子育てセミナー、子供のこころと教育のあり方	小中学生を持つ親
	世代間交流事業(ゆずりは学級)	異世代間の交流を通して相互の理解を深める	高齢者
	高砂学級	高齢者の健康保持と生きがいづくり学習とクラブ活動	高齢者
	陶芸教室	粘土から本格的に焼き物に挑戦(備前焼)	一般村民
	英会話講座	生きた英語を通して英語に親しむ(毎週水曜18:00~20:30)ロー、ミドル、アダルト、クラス	幼児~一般成人
	シニア英会話教室	遊びながら、楽しみながら英語に親しむ	高齢者
公民館一般事業	パソコン教室	インターネットやメールの体験学習	一般村民
	ガーデニング教室	鉢植えの花の栽培方法を学習しながら季節の花を楽しむ	一般村民
	村民ハイキング	ハイクを通して体力の向上と健康増進をはかる	一般村民
	村民健康ウォーク	体力向上と健康増進	一般村民
	村民スキー教室	スキーを楽しむ、仲間をつくり、親睦を深める	一般村民
	書初め展	新春書初め展	小中一般
	図書貸出	一般図書貸出 公民館(8:00~17:00)	一般村民
	こどもお楽しみ大会	人形劇、ゲーム、映画(年2回)	乳幼、小学生
	村民文化祭	一般展示・活動成果発表	一般村民
	高齢者人材活用事業	指導者の登録と各種団体への派遣	

情報マップ

案内

いずみざき 華道の風流展

掛け物と花との相飾り
京都市在住の(岡田悠照)先生を講師として招へいし、活動している泉崎伝承塾生の習作展示会と併せて華道資料特別展示を企画しましたので、是非ご観覧下さい。

開催期間
4月16日(金)～18日(日)
会場
泉崎資料館

(53・4777)

文芸「とうげ」発刊

広報いずみざきに毎月掲載をしている泉崎村ペンク

ラブの川柳、俳句などの作品が一冊の本になりました。文芸「とうげ」は昭和五十一年の発刊以来、今回で第二十一巻の発刊となります。

購入価格

一冊 一、〇〇〇円

発行者

泉崎村ペンクラブ

会長 円谷泰秋

取扱・お問い合わせ

泉崎村中央公民館内泉崎村ペンクラブ事務局(53・2258)



森林法が 改正されました

昨年十月公布された「森林法等の一部を改正する法律」が、本年四月一日から施行されることになりました。本法律の施行に伴い、次の事務手続きが変更されることになりましたので、森林所有者の皆様には十分ご注意願います。

一 伐採届出書について

地域森林計画の対象となっている民有林(保安林、保安施設地区を除く)の立木を伐採する場合に義務付けられている伐採届出書の提出が、四月一日以降、福島県南農林事務所から泉崎村へ変更されます。

二 森林施業計画について

森林施業計画の認定請求書及び変更の認定請求書の提出先が、四月一日以降、福島県南農林事務所から泉崎村へ変更されます。

◆お問い合わせ先

泉崎村役場産業経済課

介護休業給付制度 が四月一日から スタートします

介護休業給付制度とは

介護休業を取得しやすくし、円滑な職場復帰を促進することを目的とし、介護休業を取得した場合に、ハローワークから介護休業給付金が支給されます。支給要件

一 介護休業開始前二年間に、賃金支払基礎日数が

“みんなが知りたい”

介護保険

・介護保険加入者

介護保険の加入者は四十歳以上の人です。また、六十歳以上の人と四十歳から六十四歳の人では左の表により異なります。

窓口へ届け出が必要です。
・老人福祉施設等に入所する場合

・転入転出の場合
六十五歳以上の人が他の市区町村から転入した場合と、他の市区町村に転出する場合、市区町村の担当

介護保険に加入している人が他の市区町村の特別養護老人ホームなどの老人福祉施設等に入所する場合は、引き続き今まで加入していた市区町村の介護保険の被保険者となります。

加入する人	65歳以上の人 (第1号被保険者)	40歳～64歳の医療保険 (国民健康保険や会社の健康保険など)加入者 (第2号被保険者)
対象者	- 日常生活を送るのが困難で常に介護が必要な人 - 常に介護が必要ではないが日常生活に支援が必要な人	左記のうち、初老期痴呆、脳卒中等の老化によるもの
保険料・支払い方法	所得に応じて算出 老齢年金月額1万5千円以上の方は年金から天引。 それ以外の方は泉崎村へ納める。	医療保険料と一括して泉崎村へ納める。

十一日以上の月が十二ヵ月以上ある雇用保険の一般被保険者

二 次の要件を満たす介護休業

・被保険者の配偶者、父母子、配偶者の父母、又は同居し、かつ扶養している祖父母、兄弟姉妹、孫のいずれかを介護するための休業

・事業主が取得を認めた介護休業

・同一の対象家族について、初めて取得する介護休業支給額

休業開始時賃金月額の一十五パーセント（最大三ヶ月）

詳しくは

福島県雇用保険課
ハローワーク（公共職業安定所）

特定疾患更新手続きのお知らせ

◇更新申請

受付期間 4月30日（金）まで
受付場所 県南保健所又は
棚倉支所

提出書類

①特定疾患治療研究事業対象患者承認申請書

②臨床調査個人票

③住民票又は医療保険証の写し

④臨床調査個人票の研究利用についての同意書

⑤特定疾患患者療養生活実態調査票

◇重症患者更新申請

①重症患者認定申請書

②診断書 障害年金証書

（二級の写し又は身体障害者手帳（二級・一級）の写しのうちいずれか一つ

◇お問い合わせ

県南保健所健康推進課疾病対策係（0248・22・6405）
棚倉支所（0247・33・2241）

県景観条例の届出制度がスタート

平成十一年四月一日以降に、一定の規模を超える建築物の新築や土地の造成などを行う場合、三十日前までに届出が必要となります。

◇届出が必要な行為

①建築物、工作物の新築、増改築などで、高さが13m又は建築面積が1千㎡を超えるもの

②土地の区画形質の変更、

土砂の採取などで、面積が3千㎡又はのり面の高さが5mかつ長さが10mを超えるもの

③屋外における物の集積・貯蔵（廃車、古タイヤ、建築資材などを積み重ねておくこと）で、高さが3m又は面積が5百㎡を超えるもの

◇お問い合わせ先
県南地方振興局県民生活課（0248・23・1548）

平成十一年度弓道教室受講生募集！

弓道を通じて精神修養、健康保持、礼儀作法を習得し、弓道の基礎知識や技能を身に付けてみませんか。

募集期間

4月1日（木）～5月14日（金）

講習期間

5月23日（日）～7月6日（火）

毎週火・木・土

午後7時～9時

申し込み先

泉崎村体育振興課（53・3775）

又は弓道会会長鈴木要寿まで

平成11年度 総合検診のお知らせ

- 1 受付時間 午前7時30分～午前9時30分
2 期 間 平成10年4月21日（水）～4月30日（金）
3 会 場 保健福祉総合センター

4 検診内容及び料金

月 日	対 象 地 区	会場
4月21日（水）	太田川・高根地区	保健福祉総合センター
4月22日（木）	踏瀬・原地区	
4月23日（金）	宿館・入中地区	
4月26日（月）	堂ノ下・八丸・都橋山 富久保・谷地久保地区	
4月27日（火）	上町・下町・山寺地区	
4月28日（水）	瀬知房・屠胴原地区	
4月30日（金）	新田・桧内・ニュータウン地区	

検診名	内容	対象者	検診料
結核・肺がん検診	X線間接撮影	18歳以上	無 料
基 本 健 診	問診・身体測定・尿検査 血圧測定・医師の診療 血液・心電図・眼底検査 超音波検査・直腸診 大腸がん検診（検便）	40歳以上	500円
胃 がん 検 診	胃透視	30歳以上	500円

※70歳以上はすべて無料です。

お問い合わせは、保健福祉総合センター

☎（54-1333）

陶芸教室

平成十年から始まった陶芸教室では備前焼を作ります。主に古備前の技法を使

い釉薬(ゆうやく)を使わず焼きしめにより素地の色合いを出します。備前焼は備前市伊部(いんべ)一帯で生産されるせっき質の焼き物の総称で、特徴は使い込むほど味わいが出てくることです。また備前焼のタングラーに注ぐビールの泡は細かく格別な味わいがあると云われます。さらに備前焼の花瓶の水は腐りにく

いとも言われます。是非自分だけの備前焼を作ってください。平成十一年度の陶芸教室は四月から再開します。参加希望の方は中央公民館(53・2258)までご連絡下さい。

教室開催は四月から十月の第三、第四水曜日の夜7時〜9時を予定(十五回)しています。

費用として、道具代(手

ろくろなど1万円程度)、粘土代(4百円/kg)、焼成費(登り窯5千円/kg、電気釜2千5百円/kg)などがかります。



備前焼

陸・海・空自衛隊 一般・技術幹部 候補生募集

受付期間

平成11年4月7日(水)

〜5月14日(金)

応募資格

日本国籍を有し、平成12年4月1日現在

1 22歳以上26歳未満で大学卒業程度の学力を有するもの

2 大学院修士課程修了者

(見込み含む) については28歳未満
試験日(予定)
平成11年5月29日(土)

筆記試験

お問い合わせ先

自衛隊白河募集事務所

(0248・24・0372)

響きあう仲間募集

矢吹ヶ原に第九を響かせよう! コンサート開催による参加者を募集します。

◆募集

人員 一〇〇名(ソプラ

ノ・アルト・テノール・バス)

資格 高校生以上(矢吹町文化センターで練習可能な方)

期間 4月30日(金)まで

◆開催

とき 9月26日(日)

ところ 矢吹町文化センター

◆お申し込み・お問い合わせ

矢吹町文化センター内

(矢吹ヶ原に第九を響かせる会実行委員会事務局)

(0248・44・4000)

今月の当番医★★★★★

4/4…鈴木歯科医院 (表郷村) 32-2029
4/11…すずき歯科 (矢吹町) 44-5555
4/18…須藤歯科医院 (白河市) 22-6460
4/25…高久歯科医院 (矢吹町) 42-3639
4/29…秋山歯科医院 (東村) 34-3741
5/2…ひまわり歯科医院 (白河市) 23-5991
5/3…円谷歯科医院 (白河市) 27-1255
5/4…内藤歯科医院 (西郷村) 25-0331
5/5…水野谷歯科医院 (中島村) 52-3933

◀診療時間▶午前10時〜午後4時まで

◀問い合わせ▶白河歯科医師会事務局

岩谷歯科医院 矢吹町中町230

TEL42-4363

4月のけんしん

日時	種目	場所	対象
7日(水) 13:30~14:00	3カ月児 健診	村立病院	平 10.12 生まれ
13日(火) 9:30~10:00	1歳児・ 2歳児 健康相談	保健福祉 総合 センター	平10.3~4 平9.3~4 生まれ
20日(火) 9:30~10:00	2カ月児 健康相談	保健福祉 総合 センター	平 11.2 生まれ
14日(水) 13:00~14:00	ポリオ 生ワクチン 投与	村立病院	生後3カ月~ 90カ月で2回 終了していない 児

廣報

村内企業紹介④

ユーシービージャパン株式会社

泉崎工場長 村井 清

泉崎中核工業団地に進出し、早や3年半が過ぎました。UCBは、ベルギーに本社を置き、世界140ヶ国以上に事業を展開している総合医薬、化学企業でベルギー国内医療薬品メーカーでは、ベスト3に入る企業です。我々UCB Japanは、1988年その日本法人として設立され、1995年11月に泉崎工場を竣工いたしました。工場従業員数は、当社の経営方針である「少数精鋭主義」により20名程度で、主にアレルギー性疾患治療薬（ジルテック錠）の生産を行っておりその他、数品目の導入を検討中です。アレルギー性疾患治療薬（ジルテック錠）は、昨年9月に発売を開始した新薬です。お医者さんから投薬を受けている、花粉症の方は、ご覧になられた方もおられるかと思いますが、その製品こそ泉崎工場で生産されたものです。このジルテック錠は、世界各国で販売され欧州では、No.1のシェアを誇り、日本においても順調な伸びを示しております。

今後は、日本での知名度のアップを目指し、革新的な新薬の開発を通して、地域及び日本の医療に貢献してゆきたいと考えております。



泉崎工場全景



PTP包装ライン

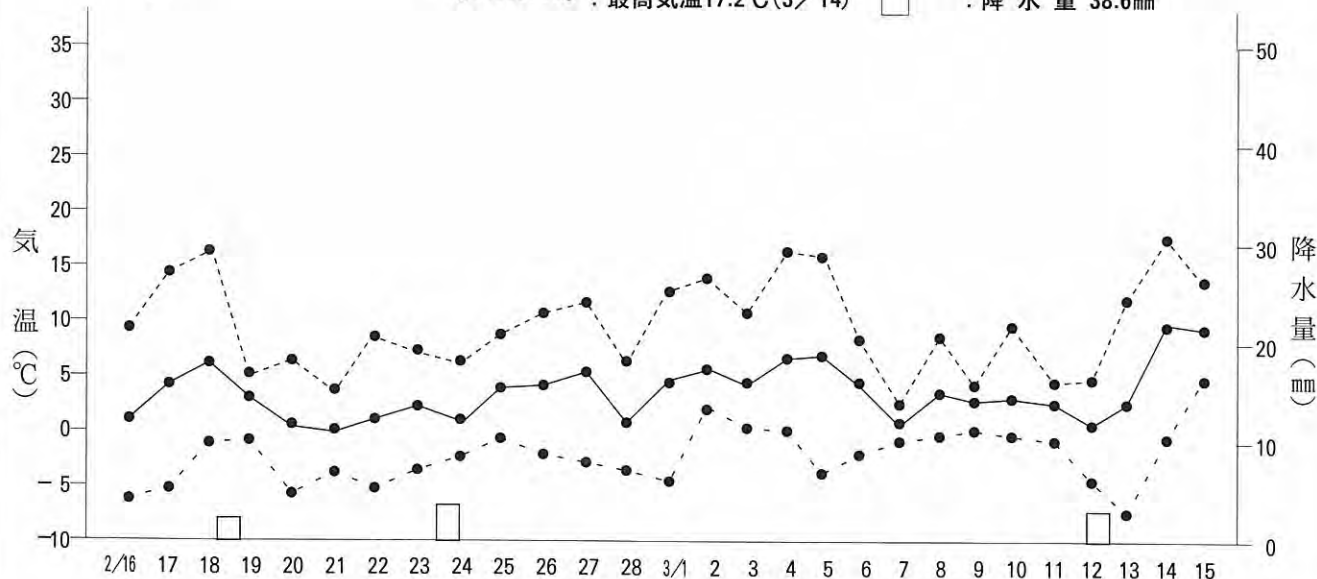
生産設備の中で、PTP包装ラインは、イタリア製機器を導入。
包装設備のバリデーションプロトコルを確立後、DQ、IQ、OQ・チャレンジテスト及びPQを実施し、高品質維持を立証。

天気情報

2/16~3/15

79

—●— : 平均気温3.3℃ - - - ● - - : 最低气温-7.5℃(3/14)
● - - - - : 最高気温17.2℃(3/14) □ : 降水量38.6mm



いずみざき四季の野草… ⑩

クサソテツ (メシダ科)

山ろくの斜面、湿りけのある土手など、北海道から九州まで広く分布する植物。比較的冷涼な気候を好むので、南の方に行く程少なくなります。根から走出枝をだして繁殖もするが、秋に孢子葉を出して孢子をつくり、春に散布され増殖する。一般的にはコゴミといわれ、春の山菜として食べられる。写真はクサソテツの芽生えです。



川 柳 ⑧5



泉崎村ペンクラブ

本当のこと末席は知っている
助走路の果てが見えない駄馬の足
入棺の帰りの夜道火魂とぶ
残り火を煽る春風まだ寒い
残り火で未完の絵画塗り続け
今だから話す気になる裏話
青い鳥掴んで覚めた春の夢
猫ごん太祈り届かず逝く弥生
第二土曜母さんはじめ朝寝坊
生きる術やっぱり笑う種を蒔く
忘れもの又かと笑う老い同士
裏の帯をとけば涙の一雫

小山田吉光
松山十三穂
広瀬 香州
円谷苔泉子
田崎文三郎
磯貝 吉穂
矢部津代子
菅原とみ子
広瀬 紫江
菊地美津子
井上 美江
穂積カツヨ

みんなで歌いましょう!!

わ が 泉 崎

作詞 星野哲郎
作曲 吉田 正

J=106



村歌

『わが泉崎』

① 空を指す 公孫樹の梢
大盃の花の凜々しさ
それぞれの心寄せ合い
勢い立つ わが泉崎
みどりと暮らし
花鳥と生きる
理想の里を
築きあげよう

② 蘇る 古代のロマン
拓けゆく 野路をつるおし
泉川 清く流れて
幸薫る わが泉崎
古きを守り 未来をさぐり
夢ある里を
育てあげよう

③ 若者は 世界を目指し
老いたるはそれを支えて
温もりと 愛と 希望を
深めあおう わが泉崎
笑顔があふれ
活気に満ちた
明日ある里を
築きあげよう



うちの赤ちゃん

105

石井 満里菜 ちゃん 誠・潤子さんの長女 H10年3月24日生

今月の行事

中央公民館

3日(土) ゲートボール協会
総会

14日(水)・21日(水)・28日(水)
英会話講座

23日(金) 高砂学級・ゆずり
は学級合同開講式

29日(木) 主催事業合同開講式

体育振興課

25日(日) 第17回体育協会長
杯ソフトボール大会

泉崎資料館

9日(金) 金子押花教室

保育所

16日(金)〜18日(日)
いずみざき華道の
風流展

5日(月) 入所・進級式

8日(木) お弁当の日

19日(月) 避難訓練
(視聴覚指導)

26日(月) 身体測定

児童館

5日(月) 環境安全点検日
入館式

6日(火) 歓迎会及び誕生会

20日(火) 保護者会総会

幼稚園

9日(金) 平成11年度始業式

12日(月) 平成11年度入園式

13日(火) 身体測定

20日(火) PTA総会

22日(木)〜28日(水) 家庭訪問

泉崎一小

6日(火) 始業式・入学式・
着任式

7日(水) 方部子供会

9日(金) 交通教室

15日(木) 児童会総会

16日(金) 授業参観・PTA
総会

17日(土) 方部安全集会

19日(月)・20日(火) 家庭訪問

21日(水) 小教研総会

22日(木)・26日(金) 家庭訪問

30日(金) 避難訓練

泉崎二小

6日(火) 入学式・始業式・
大掃除

9日(金)・13日(火) 身体測定

13日(火) 新入生を迎える会

14日(水) 二種混合接種・内
科検診⑥

15日(木) 方部子供会・交通
教室

16日(金) 授業参観・懇談会
・PTA総会

19日(月)・21日(水) 視力検査

20日(火) 緑の少年団結団式

22日(木) 緑化活動

23日(金) 見学・修学旅行

27日(火) 児童会総会

30日(金) 聴力検査①③⑤

泉崎中学校

1日(木) 着任式

6日(火) 始業式・入学式

7日(水) 対面式・JRC登

録式

8日(木) 交通教室

13日(火)・15日(木) 修学旅行

15日(木) 1・2年生遠足

19日(月)・23日(金)・28日(水)
家庭訪問

27日(火) 授業参観・PTA
・体文総会

おいおい

おめでた

おくやみ

結婚おめでとう
ございます。

新郎・新婦

住所

十文字透匡 関和久字八雲

さおり 神社28番地3

出産おめでとう
ございます。

お子様名 父母名

太田川字居平30番地

久保木亜美 健司・かおり

関和久字下町53番地1

兼子菜々 広志・由紀子

関和久字八雲神社10番地12

増岡ひなの 浩・直美

関和久字下町148番地1

横野里奈 邦彦・君恵

泉崎字前寄井7番地

野木千麗沙 敏雄・佳江

関和久字八雲神社7番地4

齋藤万椰 弘司・利恵

泉崎字十八夜1番地35

松井絵里 茂樹・君子

関和久字上町47番地

松山京右 富継・祥子

関和久字八雲神社18番地11

田中 葵 将人・如生

関和久字愛宕町228番地3

三村 光 弘・葉子

謹んでお悔み
申し上げます。

泉崎字寺前3番地

中野目二三子 七十三才

太田川字金山34番地

中目 康平 八十四才

太田川字金山34番地

沖津キミヨ 七十七才

泉崎字八丸123番地

菊地 米子 六十二才

踏瀬字池ノ入20番地

古澤 政治 七十八才

関和久字豊内8番地

北澤ミヨ子 六十二才

関和久字上町92番地

田崎 正弘 六十一才

<村のうごき>

人口 世帯数
(2月1日現在) 男 3,418人 女 3,493人 合 計 6,911人 1,746戸
(3月1日現在) 男 3,422人 女 3,495人 合 計 6,917人 1,752戸

広報 いずみざき 24

発行・編集 泉崎村役場総務課
印刷 野木印刷所

福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2 ☎0248-5312111

平成11年4月1日発行